

# マメツタ

[シダ] 《忌避》



栄養葉と孢子葉の二形の葉を付ける。



根茎は長く這う。



孢子葉は立ち上がる。

## 区別のポイント

栄養葉は円形から楕円形で長さ1～2 cm。孢子葉は線形からへら形。

マメツタランは着生ランで根が太い。

**形態** 常緑性の小型シダ植物。岩上や樹幹に着生する。

**分布** 東北地方南部以南

**名前の由来** 小さい蔦（豆蔦）から。

**葉〈全体〉** 円形から楕円形で長さ1～2 cm、幅1～1.5 cmが普通だが、もっと大きいものもある。

\* 栄養葉と孢子葉が部分的に同型で、栄養葉が卵形～洋なし型で長さ2～4 cm、幅1.5～3 cmとなり、孢子葉の上半分がやや狭くなるものはオニマメツタ。

**備考**

**出典** 4, ※